第 10 回 心を整える

応援・感謝する

僕たちの心は

耳から入る「言葉」に

大きな影響を受ける

以前のテキストでお伝えしました

悪い言葉を聞けば心は傷つくし

良い言葉を聞けば心は喜ぶ

具体的には

「応援する」「感謝する」

がんばれ とか がん りがと う 願う

あなたはスポーツ観戦したことがあるだろうか

スポーツ観戦はほぼ理由に関係なく 選手を応援している だから応援している人の心が整っている そこに社会的な理由は関係ない

> 好きだから応援する 応援したら心が整う

十分に素晴らしい理由だ

しかし僕たちはつい理由を考える

なぜこの人に感謝を・・・? なぜこの人を応援する・・・?

理由がないと行動できない という縛りが日本社会の同調圧力として 根強く根を張っている

それは僕たちの心を知らず知らずのうちに 今日も苦しめている

実は心を整えるためには行動や理由は必要ない

思考だけ考えるだけで心を整えることはできる

つまり心の仕組み、法則に則れば 理由なくただ応援する 理由なくただ感謝する

だけで心は整う方向に向かうのだ

### そして実は 対象を設定する必要すらない

ただがんばれ ただありがとう と考える

普段、認知脳を使って 理由理屈と外界の対象まみれの思考をしている あなたにとって かなり違和感のある思考方法になるはずだ

# つまりこうです 例えば

対象を特定「嫌なおじさん」理由を設定「心を整えるために」

として「がんばれ」「ありがとう」と考えても「なんで?」という気持ちが拭えないですよね

だから心を整えるには理由は邪魔なのです

## それならば 心の法則に則って

つべこべ言わずに訓練した方が早い

なんだか詐欺みたいな話ですが 今回ご紹介する内容においては 本当にその方が早いのです

理屈じゃなくて訓練して体感する

「応援する」「感謝する」

心にとっては「喜び」「楽しみ」 となる働きになります

訓練しましょう がんばれがんばれがんばれ ありがとうありがとうありがとう

心を整えていきましょう!

まとめ

「応援」「感謝」して心を整えよう

- ・理由理屈関係なく応援しよう
- ・毎日訓練して体感を身につけよう

### 【第10回心を整える】今日のワーク

・ 瞑想しながら心の中で「ありがとう」と 15 分間考えてください

きゃむの公式ラインへのアウトプットも待ってます!